



IMAGINEER

**2013年3月期第1四半期
決算短信補足資料**

2012年7月31日

イマジニア株式会社

(JASDAQ: 4644)

構成

- 決算概況
- 連結損益計算書 2期比較
- 連結売上高及び各段階利益の推移
- セグメント情報
- セグメント売上高及び利益の推移
- トピックス

決算概況

(百万円)

	2013年3月期 第1四半期	2012年3月期 第1四半期	対前年同期	
			増減	増減率(%)
売上高	734	1,060	△ 325	△ 30.7
営業利益	100	144	△ 43	△ 30.1
経常利益	85	145	△ 60	△ 41.4
四半期純利益	32	101	△ 69	△ 68.2
包括利益	18	102	△ 84	△ 82.2
1株当たり当期純利益	3.36	10.51	—	—

	2013年3月期 第1四半期末	2012年3月期末	対前期末	
			増減	増減率(%)
総資産	8,259	8,389	△ 129	△ 1.5
純資産	7,623	7,720	△ 96	+ 1.3
自己資本	7,619	7,716	△ 96	+ 1.3
自己資本比率(%)	92.2	92.0	—	—

連結損益計算書 2期比較

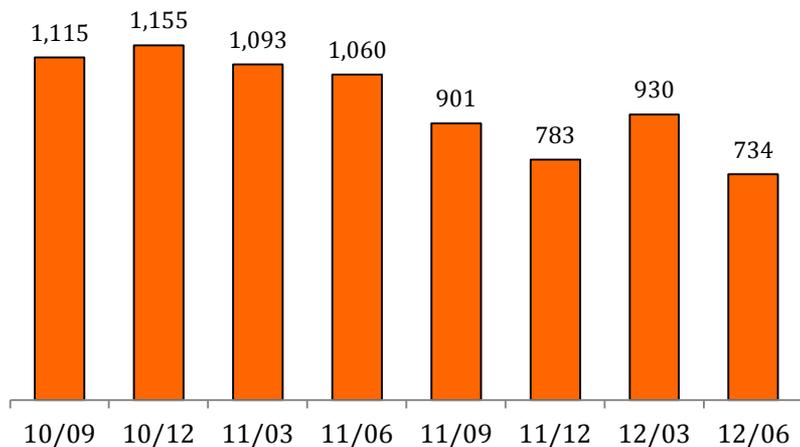
(百万円)

	2013年3月期 第1四半期	2012年3月期 第1四半期	対前年同期		
			増減	増減率(%)	主要因
売上高	734	1,060	△ 325	△ 30.7	モバイルコンテンツ及びパッケージソフトウェア両事業の収益の減少
売上原価	290	503	△ 213	△ 42.3	
販売費及び一般管理費	342	412	△ 69	△ 16.8	
営業利益	100	144	△ 43	△ 30.1	
営業外収益	2	9	△ 6	△ 70.0	
営業外費用	18	9	+ 9	+107.0	
経常利益	85	145	△ 60	△ 41.4	
特別利益	20	—	+20	—	
特別損失	3	—	+3	—	
税金等調整前四半期純利益	101	145	△ 43	△ 30.1	
税金費用	69	43	+ 25	+ 58.9	
四半期純利益	32	101	△ 69	△ 68.2	

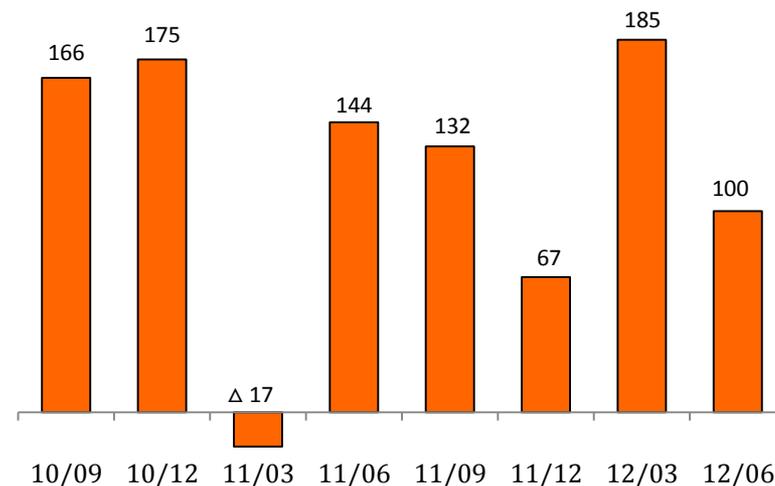
連結売上高及び各段階利益の推移

(百万円)

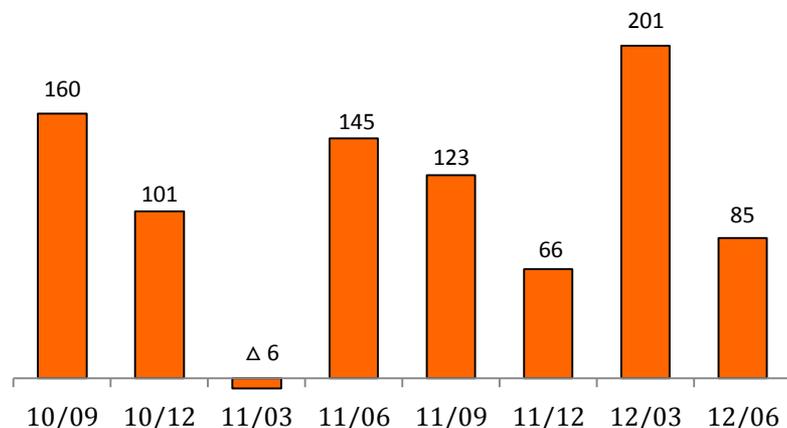
売上高



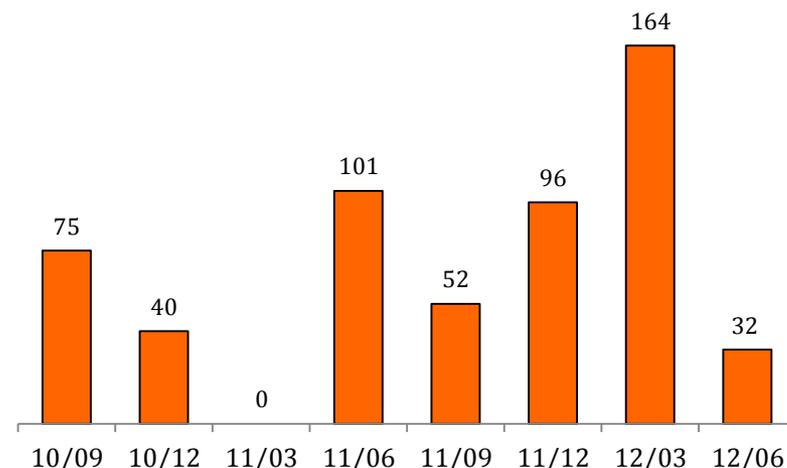
営業利益



経常利益



四半期純利益



セグメント情報

(百万円)

■ 売上高

	2013年3月期 第1四半期	2012年3月期 第1四半期	対前年同期		
			増減	増減率(%)	主要因
モバイルコンテンツ	628	772	△ 143	△ 18.6	フィーチャーフォン月額課金 会員の減少
モバイルコマース	51	63	△ 12	△ 20.1	
パッケージソフトウェア	11	213	△ 201	△ 94.4	前年同期は発売タイトルある も当期はなし
投資教育	42	10	+ 32	+ 315.8	
合計	734	1,060	△ 325	△ 30.7	
調整額	△ 0	△ 0	—	—	

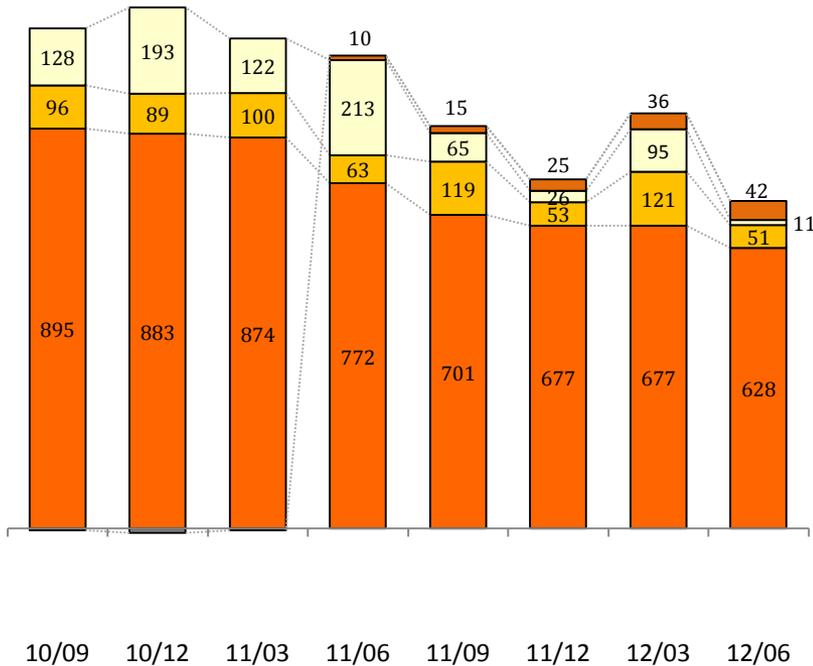
■ セグメント利益(営業利益)

モバイルコンテンツ	270	235	+ 34	+ 14.8	売上原価の減少
モバイルコマース	△ 16	△ 13	△ 3	—	
パッケージソフトウェア	△ 62	28	△ 90	—	売上高の減少
投資教育	△ 22	△ 24	+ 1	—	
合計	168	227	△ 58	△ 25.6	
調整額	△ 68	△ 82	+ 14	—	

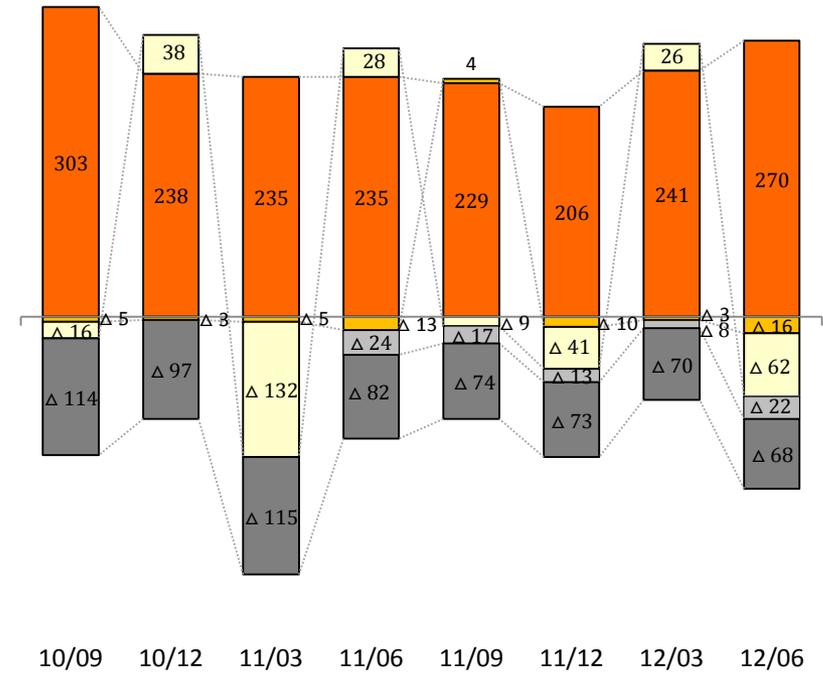
セグメント売上高及び利益の推移

(百万円)

売上高



セグメント利益 (営業利益)



トピックス

auスマートパス「リラックマ」アプリ投入

モバイルコンテンツ事業

- KDDI(株)及び沖縄セルラー電話(株)のスマートフォン向けサービス「auスマートパス」において、人気キャラクター「リラックマ」のアプリの提供を2012年6月より開始しました。第一弾「リラックマデコ素材&便利アプリいろいろ」は、現在、利用ユーザーが急増中です。
- スマートフォン市場が急拡大する中、モバイルコンテンツ事業では、スマートフォン向けコンテンツを積極的に展開していきます。

リラックマデコ素材
&便利アプリいろいろ



デコ素材



電卓



MEMO帳

「かものはしかも。」限定商品発売

モバイルコマース事業

- サンエックス(株)が運営する携帯サイト「San-XキャラShop」において、キャラクター「かものはしかも。」のオリジナル商品「ペアビアジョッキ」「ペアビアグラス」を2012年6月に期間限定で発売、好評を博しました。
- モバイルコマース事業では今後、「リラックマ」以外のキャラクターのオリジナル商品開発にも注力し、当社が取扱うキャラクターの人気拡大への貢献を目指していきます。

かものはしかも。ペアビアグラス





IMAGINEER

本資料には将来的予測に関する記述が含まれています。これら記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。多くの要因の変化等により、実際の業績等は、将来的予測とは異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。